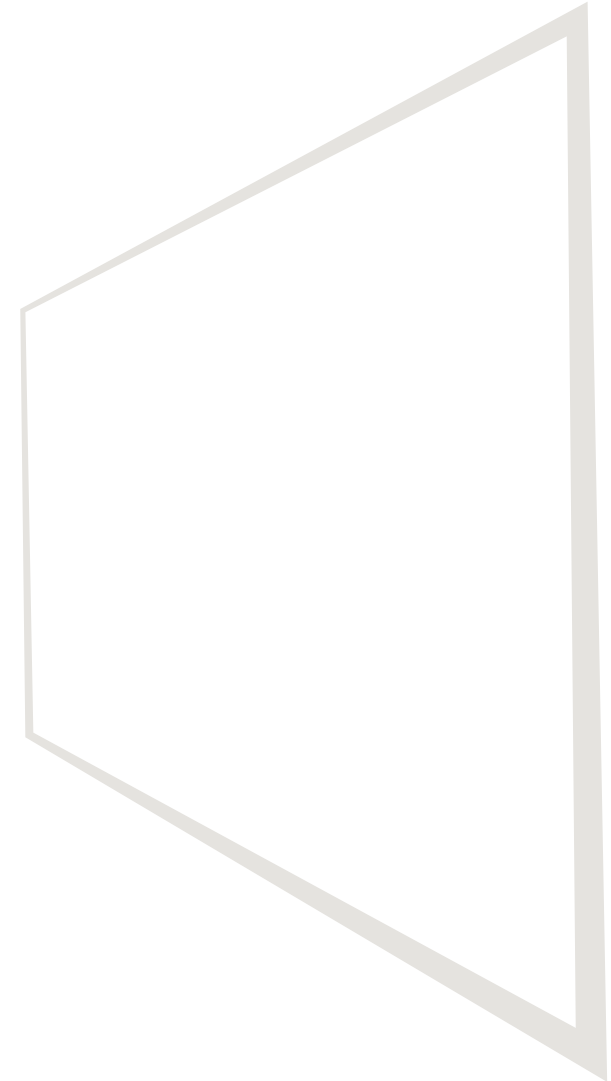


# コニカミノルタ株式会社 2025年3月期（2024年度） 決算説明会

2025年5月15日



## 2025年3月期（2024年度）決算説明会

代表執行役社長 兼 CEO 大幸 利充

- 2024年度業績
  - 2025年度業績予想
- 

## 社外取締役から見た当社の現在地と今後

社外取締役 取締役会議長 程 近智

- 取締役会の改革
- 2024年度 執行に対する評価
- 取締役会のさらなる進化と当社の成長を目指して
- 報酬制度改革と執行役向け株式報酬制度へのTSR導入

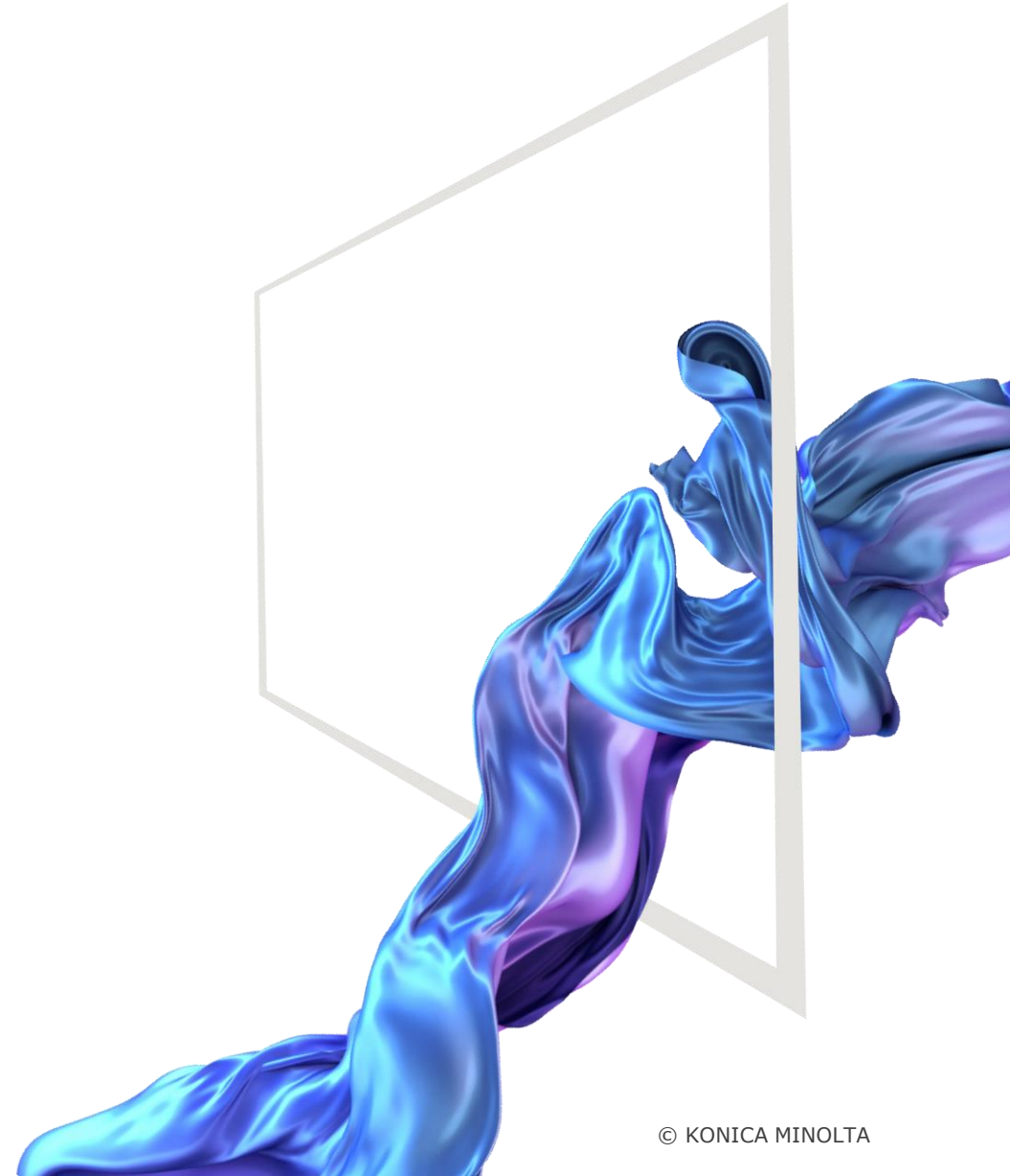


KONICA MINOLTA

# コニカミノルタ株式会社 2025年3月期（2024年度） 決算説明会

代表執行役社長 兼 CEO 大幸 利充

2025年5月15日



# 2024年度 業績



# 2024年度 業績 | 全社サマリー

- 売上高：為替効果もあり増収
- 事業貢献利益：減益（構造改革等で改善も、連結調整における未実現利益消去の計算により減）
- 営業利益・当期利益：減益（事業譲渡による営業損失と将来の事業計画を見直した減損損失計上）
- FCF：事業譲渡等により大幅改善

【億円】

	FY23 実績	FY24 実績	前期比	為替影響を除く 前期比	FY24 予想 (2025年4月時点)	予想差異
売上高	11,077	11,279	+2%	△ 2%	11,250	+29
売上総利益	4,751	4,794	+1%	△ 4%	-	-
（売上総利益率）	42.9%	42.5%	△ 0.4pt		-	-
販売管理費	4,418	4,475	+1%	△ 2%	-	-
事業貢献利益	333	319	△ 4%	△ 28%	430	△ 111
営業利益	275	△ 640	-	-	△ 530	△ 110
親会社の所有者に帰属する当期利益	45	△ 475	-		△ 380	△ 95
FCF	388	757	+95%		-	-
為替レート（円）						
USドル	144.62	152.58	+7.96		152.58	-
ユーロ	156.80	163.75	+6.95		163.75	-

当第3四半期連結累計期間より、プレジジョンメディシン事業を非継続事業に分類しています。  
 これにより売上高から税引前利益まではFY24期初に遡及して非継続事業を除いた金額です。  
 親会社の所有者に帰属する当期利益は継続事業と非継続事業の合算です。  
 なお、FY23も同様に組み替えて表示しています。FY23のプレジジョンメディシン事業の実績はP. 30をご参照ください。

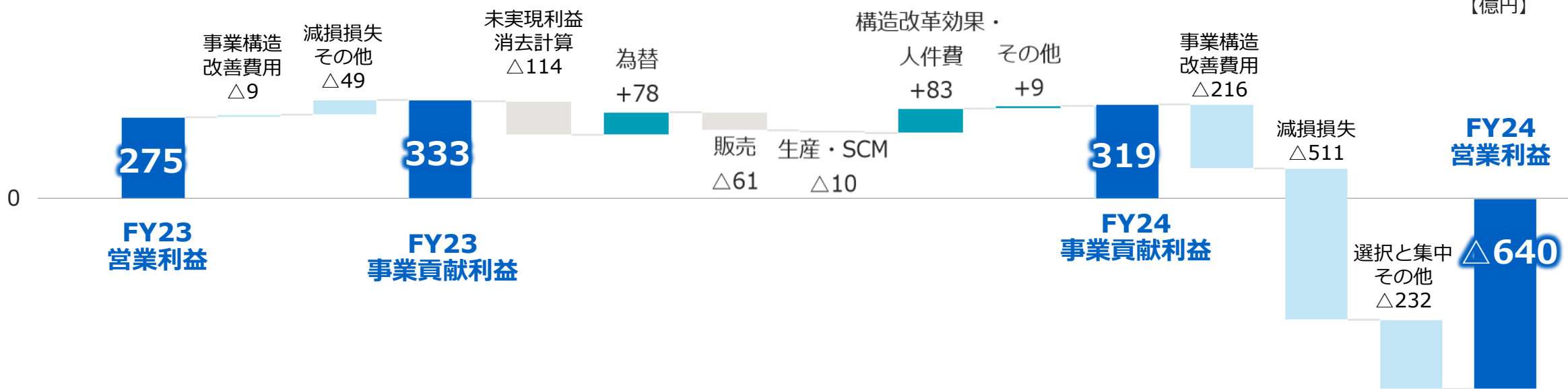
## 2024年度の業績予想（4月24日公表）からの変更

- 経緯：24年度決算の監査において、連結調整における未実現利益消去の計算に関して監査法人から指摘があり、114億円を売上原価として計上
- 24年度ユニット別影響額：（事業貢献利益および営業利益・ノンキャッシュ）  
オフィス：△64億円 プロダクションプリント：△23億円 産業印刷：△10億円  
ヘルスケア：△17億円
- 25年度への影響：24年度に完了し、25年度以降の業績には影響はない



2024年度 業績 | 事業貢献利益/営業利益の増減要因

【億円】



	実額			増減額							実額				
	FY23 営業利益	事業構造 改善費用	減損損失 その他	FY23 事業貢献利益	未実現利益 消去計算	為替	販売	生産・SCM	構造改革 効果・ 人件費	その他	FY24 事業貢献利益	事業構造 改善費用	減損損失	選択と集中 その他	FY24 営業利益
デジタルワーク ブレイス事業	330	△7	9	327	△64	+37	△37	+16	+55	+24	358	△167	△25	△26	140
プロフェッショナル プリント事業	116	-	△22	138	△33	+31	+29	△12	△4	△19	130	△24	△139	△98	△132
インダストリー事業	166	-	△11	176	-	+10	△36	△3	+9	△15	140	△11	△283	25	△127
画像 ソリューション事業	△109	-	△25	△84	△17	△1	△17	△10	+21	+4	△103	△7	△55	△94	△259
コーポレート他	△227	△2	△1	△224	-	+1	-	-	+2	+15	△205	△7	△9	△39	△261
合計	275	△9	△49	333	△114	+78	△61	△10	+83	+9	319	△216	△511	△232	△640

# 2024年度 業績 | 事業セグメント別売上高、事業貢献利益、営業利益

【億円】

売上高	FY23 通期	FY24 通期	前期比	為替影響を除く 前期比
デジタルワークプレイス事業	6,149	6,164	+ 0%	△ 4%
プロフェッショナルプリント事業	2,634	2,847	+ 8%	+ 4%
インダストリー事業	1,236	1,193	△ 4%	△ 6%
画像ソリューション事業	1,052	1,069	+ 2%	△ 0%
コーポレート他	7	7	+ 2%	+ 1%
全社合計	11,077	11,279	+ 2%	△ 2%

事業貢献利益	FY23 通期	率	FY24 通期	率	前期比	為替影響を除く 前期比
デジタルワークプレイス事業	327	5%	358	6%	+ 9%	△ 2%
プロフェッショナルプリント事業	138	5%	130	5%	△ 6%	△ 29%
インダストリー事業	176	14%	140	12%	△ 20%	△ 26%
画像ソリューション事業	△ 84	-	△ 103	-	-	-
コーポレート他	△ 224	-	△ 205	-	-	-
全社合計	333	3%	319	3%	△ 4%	△ 28%

営業利益	FY23 通期	率	FY24 通期	率	前期比	為替影響を除く 前期比
デジタルワークプレイス事業	330	5%	140	2%	△ 58%	△ 67%
プロフェッショナルプリント事業	116	4%	△ 132	-	-	-
インダストリー事業	166	13%	△ 127	-	-	-
画像ソリューション事業	△ 109	-	△ 259	-	-	-
コーポレート他	△ 227	-	△ 261	-	-	-
全社合計	275	2%	△ 640	-	-	-



# 2025年度業績予想 Turn Around 2025



KONICA MINOLTA

## 2025年度 業績予想 | サマリー

- 売上高減少：事業の選択と集中、為替影響により減収
- 事業貢献利益・営業利益・当期利益の改善：デジタルワークプレイス、プロフェッショナルプリント、インダストリー増益、画像ソリューション ブレークイーブン、構造改革効果
- 有利子負債削減による金融費用の改善、税金費用の改善
- 配当予想 10円

	【億円】		
	FY24 実績	FY25 予想	差異
売上高	11,279	10,500	△779
事業貢献利益	319	525	+206
営業利益	△ 640	480	+1,120
親会社の所有者に帰属する 当期利益	△ 475	240	+715
配当 (円/1株)	0	10	+10
ROE (%)	-	5	-
設備投資額	416	450	+34
減価償却費及び償却費 *1	528	500	△28
研究開発費	596	580	△16
FCF	757	445	△312
為替感応度 【億円】			
為替レート (円)			売上高 営業利益
USドル	152.58	145.00	△ 7.58 +26 △ 1
ユーロ	163.75	150.00	△ 13.75 +16 +4
人民元	21.10	20.00	△ 1.10 +30 +8

- 米国相互関税の影響は約160億円 (日本時間4/23時点 米国政府公表の情報を基に試算)、上記には織り込んでいない
- Go To Market戦略の見直し、経費の追加削減、低関税率国への生産のさらなるシフト検討等により影響の吸収を目指す

\*1 減価償却費及び償却費は 非継続事業分を含む

# 2025年度 業績予想 | 売上高・事業貢献利益・営業利益

【億円】

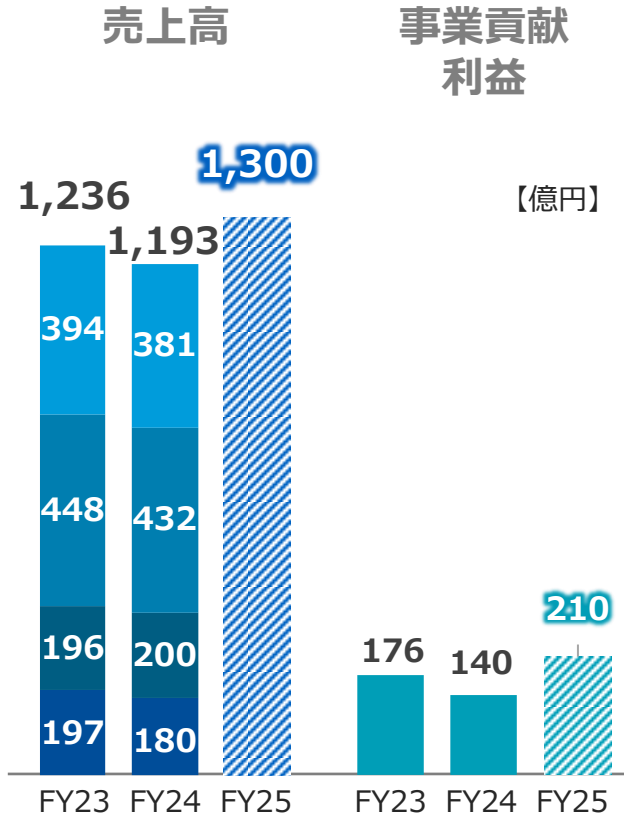
売上高	FY24 実績	FY25 予想	差異
デジタルワークプレイス事業	6,164	5,700	△464
プロフェッショナルプリント事業	2,847 *1	2,440	△407
インダストリー事業	1,193	1,300	+107
画像ソリューション事業	1,069	1,060	△9
コーポレート他	7	0	△7
全社合計	11,279	10,500	△779

事業貢献利益	FY24 実績	率	FY25 予想	率	差異
デジタルワークプレイス事業	358	6%	390	7%	+32
プロフェッショナルプリント事業	130	5%	165	7%	+35
インダストリー事業	140	12%	210	16%	+70
画像ソリューション事業	△ 103	-	0	-	+103
コーポレート他	△ 205	-	△ 240	-	△35
全社合計	319	3%	525	5%	+206

営業利益	FY24 実績	率	FY25 予想	率	差異
デジタルワークプレイス事業	140	2%	390	7%	+250
プロフェッショナルプリント事業	△ 132	-	165	7%	+297
インダストリー事業	△ 127	-	210	16%	+337
画像ソリューション事業	△ 259	-	0	-	+259
コーポレート他	△ 261	-	△ 285	-	△24
全社合計	△ 640	-	480	5%	+1,120

\*1 海外MPM事業 約413億円を含む

# 2024年度業績と2025年度予想 | インダストリー



- センシング
- 機能材料
- IJコンポーネント (IJコンポ)
- 光学コンポーネント (光学コンポ)

## 2024年度の実績 (対前期)

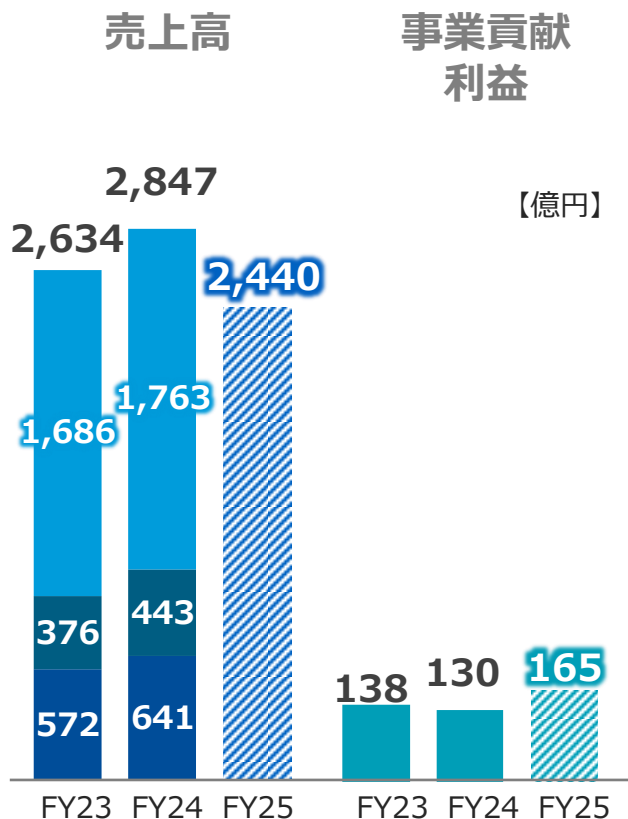
売上高	センシング △14億円	－ 光源色：顧客のディスプレイ設備投資の減少 ＋ 物体色、HSI、自動車外観
	機能材料 △17億円	－ TV：TACの需要減少、SANUQIの需要増加 － IT：パネル市場停滞
	IJコンポ ＋4億円	＋ 基盤：サイングラフィックス ✓ 段ボール印字など向けに長距離吐出ヘッドを上市
	光学コンポ △17億円	－ 非産業：ピックアップレンズ ＋ 産業：半導体製造装置向け
インダストリー 事業貢献利益 △36億円		ー 機能材料：棚卸資産の評価損、 新製品の開発や増産のテスト増による販管費の増加 ー センシング：売上総利益の減少

## 2025年度の予想 (対前期)

売上高	＋107億円	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 機能材料：SANUQI、SAZMA貢献</li> <li>● センシング：光源色の回復、自動車外観・HSIの伸長</li> <li>● IJコンポ：サイン市場シェア維持と工業用途の拡大</li> <li>● 光学コンポ：半導体製造装置向けの生産体制強化による拡大</li> </ul>
事業貢献利益	＋70億円	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 光学コンポの選択と集中による改善効果</li> <li>● 構造改革効果</li> </ul>

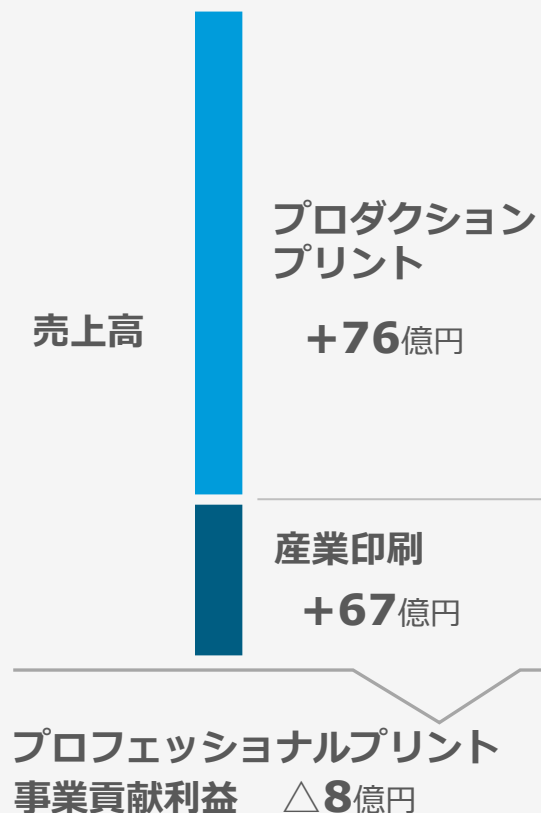


# 2024年度業績と2025年度予想 | プロフェッショナルプリント



- プロダクションプリント
- 産業印刷
- マーケティングサービス

## 2024年度の実績（対前期）



【金額】	FY24 4Q累計	為替影響除く	FY24 4Q	為替影響除く
ハード	+3%	△1%	+2%	+1%
ノンハード	+5%	+1%	△2%	△2%

【台数】	FY24 4Q累計	FY24 4Q
カラー機	+1%(HPP+18%)	+6%(HPP+6%)
モノクロ機	△8%	△5%

（ハード/ノンハードは為替影響除く）

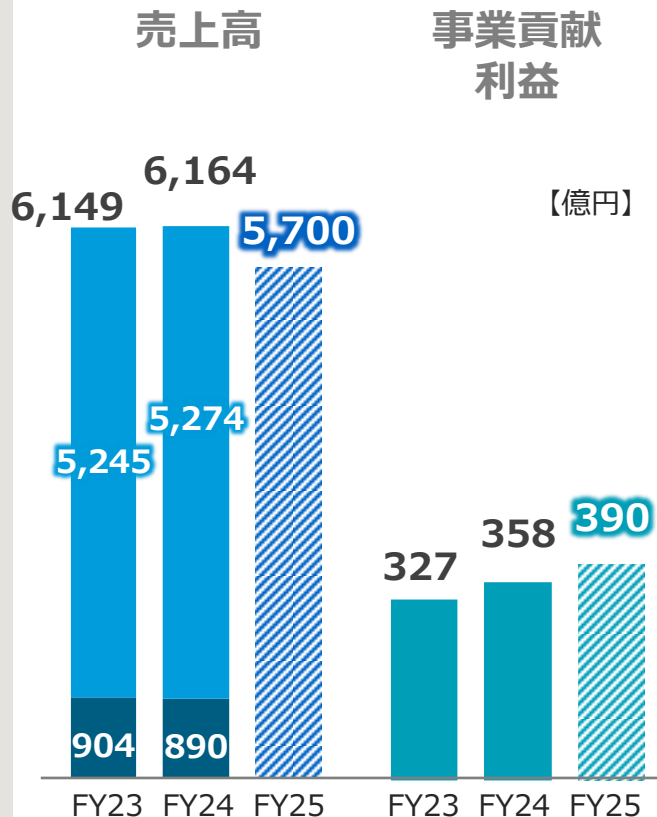
- － ハード：米（－）、欧（±）、印・中（+）  
台数：MPP（±）、HPP（+）
- ＋ ノンハード：欧・米・中（±）、印（+）
- ＋ ハード：台数 インクジェット、ラベル高速機（+）、加飾、テキスタイル（－）
- ＋ ノンハード：全領域で売上増
- － プロダクションプリント：未実現利益の消去計算
- ＋ プロダクションプリント：円安効果、構造改革効果、売上増加による売上総利益増
- ＋ 産業印刷：物量増により損失縮小

## 2025年度の予想（対前期）

- 売上高 △407億円
- 事業貢献利益 +35億円
- マーケティングサービス：海外MPM事業譲渡による売上減（約413億円）
  - 売上総利益の増加、構造改革効果

# 2024年度業績と2025年度予想 | デジタルワークプレイス

## 2024年度の実績（対前期）



■ オフィス  
■ DW-DX

売上高

オフィス  
+28億円

DW-DX  
△14億円

デジタルワークプレイス  
事業貢献利益 +31億円

【金額】	FY24 4Q累計	為替影響除く	FY24 4Q	為替影響除く
ハード	△2%	△6%	△6%	△7%
ノンハード	+3%	△1%	△2%	△3%

【台数】	FY24 4Q累計	FY24 4Q
A3カラー機	△8%	△8%
A3モノクロ機	△2%	△1%

(ハード/ノンハードは為替影響除く)

- ハード：欧米中（－）
- ノンハード：日欧米中（－）、インド等（＋）
- マネージドITサービス：事業領域の絞り込みによる減収、米国低調
- 業務効率化サービス：欧・日（＋）
- 業種別のAI SaaSサービス：日（＋）
- オフィス：構造改革効果、円安効果、生産コスト低減
- オフィス：未実現利益の消去計算
- DW-DX：構造改革効果、販管費の抑制

## 2025年度の予想（対前期）

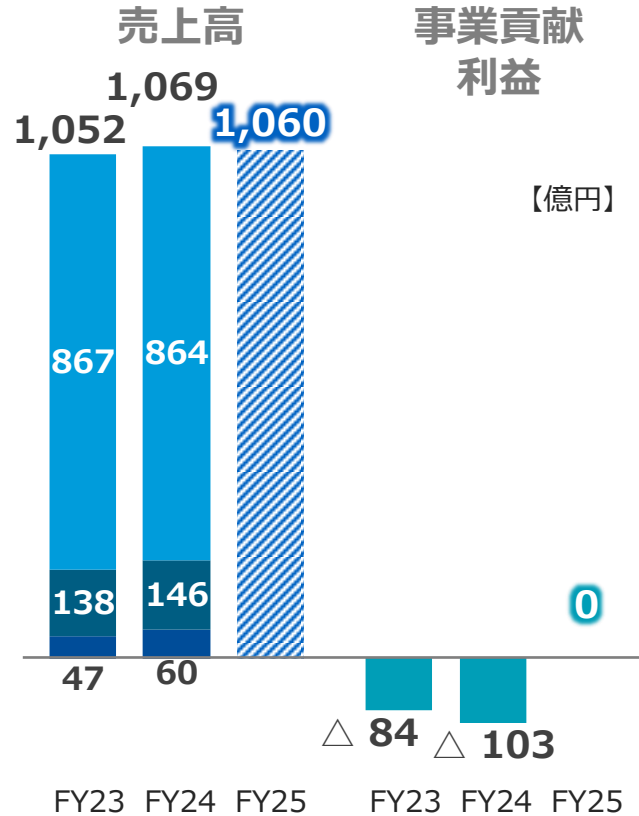
売上高 △464億円

事業貢献利益 +32億円

- 為替影響による減少
- オフィス：ハードおよびノンハードの減少
- 構造改革効果



# 2024年度業績と2025年度予想 | 画像ソリューション



- ヘルスケア
- 画像IoTソリューション他
- 映像ソリューション

## 2024年度の実績（対前期）

売上高	ヘルスケア △3億円	<ul style="list-style-type: none"> <li>－ X線フィルム：中国（－）</li> <li>＋ DR：日本病院（－）、米・アジア（＋）</li> <li>＋ 医療IT：日米（＋）</li> </ul>
	画像IoTソリューション他*1 ＋8億円	<ul style="list-style-type: none"> <li>＋ 監視カメラソリューション：Mobotix、欧米販社（±）</li> <li>＋ Force Security社</li> </ul>
	映像ソリューション ＋13億円	<ul style="list-style-type: none"> <li>＋ プラネタリウム直営館（＋）</li> <li>＋ LEDソリューション販売（＋）</li> </ul>
画像ソリューション事業貢献利益	△19億円	<ul style="list-style-type: none"> <li>－ ヘルスケア：中国のX線フィルムと日本のDRの販売減少による売上総利益率の悪化、未実現利益の消去計算</li> <li>＋ 画像IoTソリューション他：販管費の圧縮による損失縮小</li> <li>＋ 映像ソリューション：黒字継続</li> </ul>

## 2025年度の予想（対前期）

売上高	△9億円	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ヘルスケア：X線動態解析システムの拡大と医療ITの成長 米、日、インドでの成長</li> </ul>
事業貢献利益	＋103億円	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ヘルスケア：構造改革効果、コスト低減</li> <li>● 画像IoTソリューション：Mobotix連結除外</li> </ul>

\*1 前期にCO他に含まれていたFORXAIと、QOLソリューションが追加

# 財務基盤の強化 | バランスシートの状況

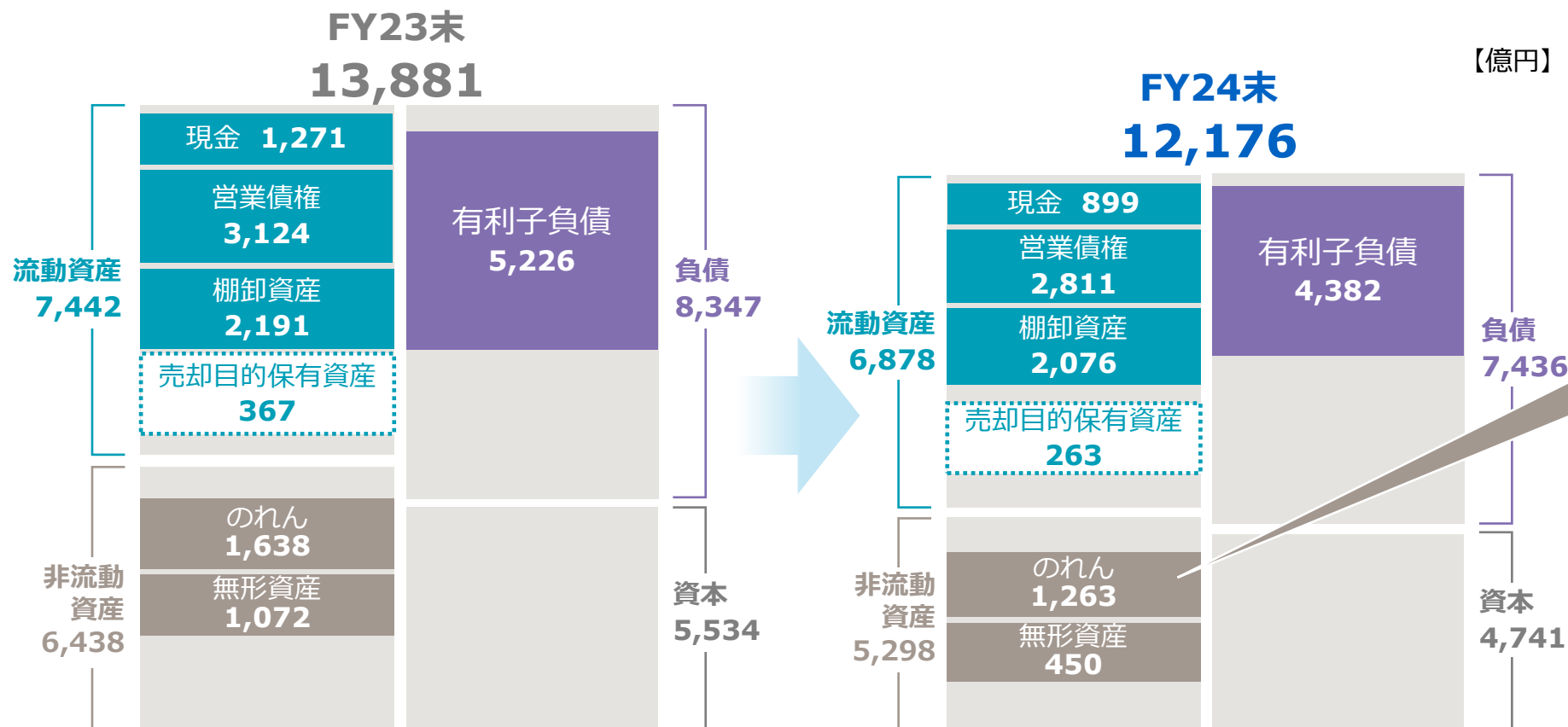
**FY24末実績**  
(FY23末比)

**総資産 △1,704億円、為替除く実質 △1,626億円**

- 営業債権：△313億円 情報機器事業を中心に圧縮
- のれん：△375億円 減損損失など
- 無形資産：△622億円 プレシジョンメディシンの事業譲渡、減損損失
- 売却目的保有資産：△103億円

Invicro社、OMS\*社の事業譲渡による減少, MPMサービス事業, MOBOTIX社の事業譲渡契約締結による増加

**有利子負債 △844億円**



統合のれん：約450億円  
情報機器販社等のれん：約620億円

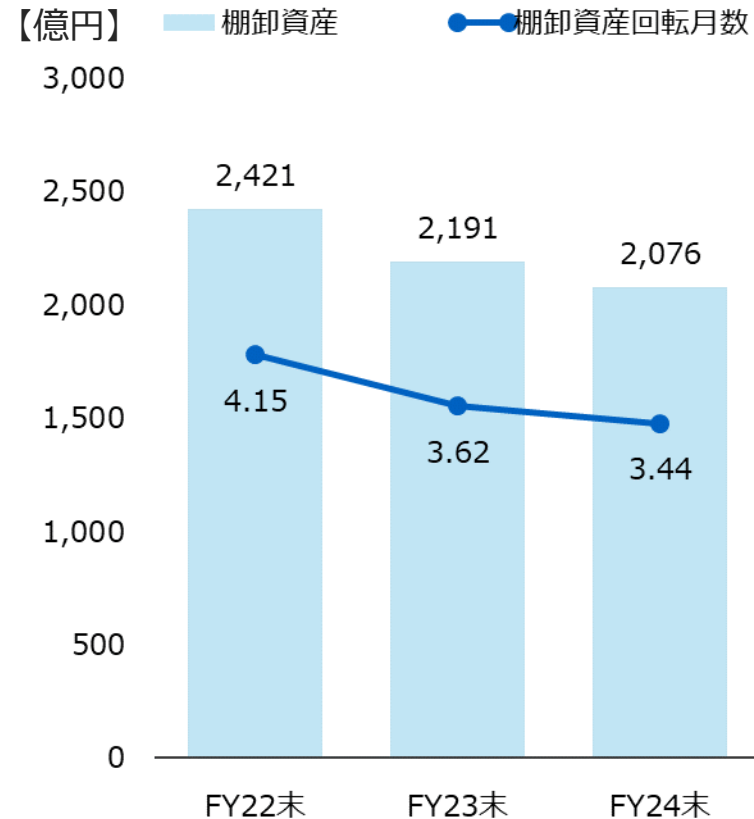
為替レート 【円】

	2024年 3月末	2025年 3月末
米ドル	151.41	149.52
ユーロ	163.24	162.08
人民元	20.83	20.59

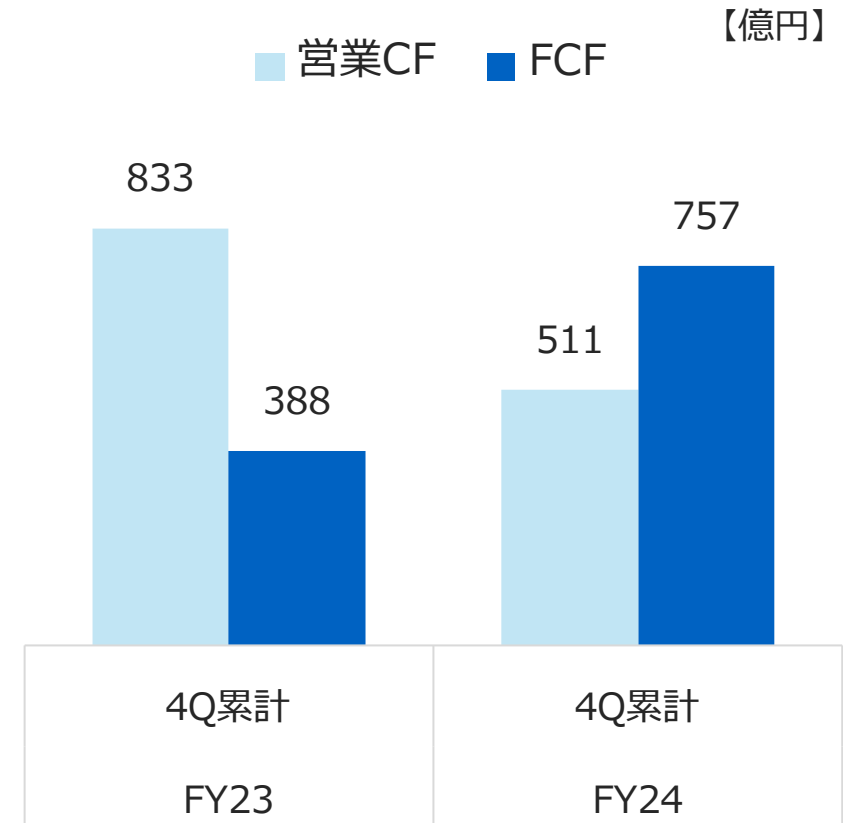
# 財務基盤の強化 | 棚卸資産、営業キャッシュ・フロー／FCF

- 営業CF：税引前当期利益の減少により322億円悪化
- FCF：プレシジョンメディシン事業の事業譲渡等による改善

## 棚卸資産



## 営業キャッシュ・フロー／FCF



# キャピタルアロケーション

- 負債削減を進め、新たな成長ステージを目指す

		今回予想			中期経営計画 (24年4月時点)
		FY23-24	FY25	3か年累計	
キャッシュ イン	営業CF	1,344億円	750億円	約2,100億円	2,700～3,000 億円
	事業譲渡等	688億円	140億円	約820億円	-
キャッシュ アウト	事業投資 (設備・投融資・その他)	868億円	450億円	約1,300億円	1,500億円
	負債削減	1,616億円	350億円	約1,940億円	1,200～1,500 億円
	配当	24億円	25億円*	約50億円	

\* 中間配当5円分によるキャッシュアウト、通期では10円

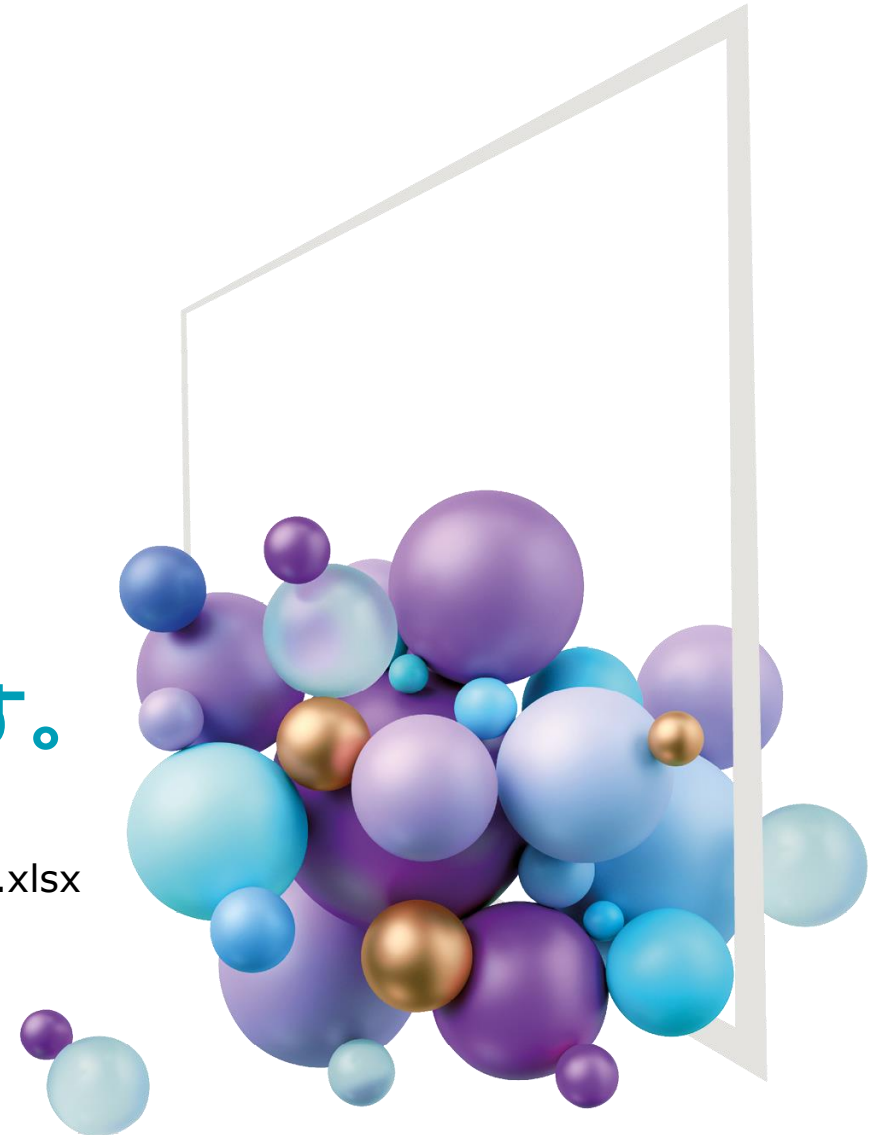


**KONICA MINOLTA**

## APPENDIX

開示しておりました一部資料は  
ウェブ上の開示に変更しました。  
以下よりダウンロードしてご確認ください。

[https://www.konicaminolta.com/jp-ja/investors/ir\\_library/fr/pdf/2025/2025\\_4q\\_presentation\\_supplementary.xlsx](https://www.konicaminolta.com/jp-ja/investors/ir_library/fr/pdf/2025/2025_4q_presentation_supplementary.xlsx)





# 2024年度 業績 | 全社サマリー

【億円】

	FY23 通期	FY24 通期	前期比	為替影響を除く 前期比	FY23 4Q	FY24 4Q	前期比	為替影響を除く 前期比
売上高	11,077	11,279	+2%	△ 2%	3,038	2,960	△ 3%	△ 3%
売上総利益	4,751	4,794	+1%	△ 4%	1,285	1,151	△ 10%	△ 11%
(売上総利益率)	42.9%	42.5%	△ 0.4pt		42.3%	38.9%	△ 3.4pt	
販売管理費	4,418	4,475	+1%	△ 2%	1,132	1,120	△ 1%	△ 2%
事業貢献利益	333	319	△ 4%	△ 28%	152	31	△ 79%	△ 79%
営業利益	275	△ 640	-	-	129	△ 456	-	-
親会社の所有者に帰属する当期利益	45	△ 475	-		87	△ 341	-	
FCF	388	757	+95%		255	690	+171%	
為替レート (円)								
USドル	144.62	152.58	+7.96		148.61	152.60	+3.99	
ユーロ	156.80	163.75	+6.95		161.31	160.50	△ 0.81	

当第3四半期連結累計期間より、プレジジョンメディシン事業を非継続事業に分類しています。

これにより売上高から税引前利益まではFY24期初に遡及して非継続事業を除いた金額です。

親会社の所有者に帰属する当期利益は継続事業と非継続事業の合算です。

なお、FY23も同様に組み替えて表示しています。FY23のプレジジョンメディシン事業の実績はP. 30をご参照ください。

# 2024年度 業績 | 事業セグメント別売上高、事業貢献利益、営業利益

【億円】

売上高	FY23 通期		FY24 通期		前期比	為替影響を除く 前期比	FY23 4Q		FY24 4Q		前期比	為替影響を除く 前期比
デジタルワークプレイス事業	6,149		6,164		+ 0%	△ 4%	1,643		1,578		△ 4%	△ 5%
プロフェッショナルプリント事業	2,634		2,847		+ 8%	+ 4%	737		771		+ 5%	+ 4%
インダストリー事業	1,236		1,193		△ 4%	△ 6%	335		301		△ 10%	△ 11%
画像ソリューション事業	1,052		1,069		+ 2%	△ 0%	321		309		△ 4%	△ 4%
コーポレート他	7		7		+ 2%	+ 1%	2		2		△ 7%	△ 7%
全社合計	11,077		11,279		+ 2%	△ 2%	3,038		2,960		△ 3%	△ 3%

事業貢献利益	FY23 通期		FY24 通期		前期比	為替影響を除く 前期比	FY23 4Q		FY24 4Q		前期比	為替影響を除く 前期比
デジタルワークプレイス事業	327	5%	358	6%	+ 9%	△ 2%	122	7%	57	4%	△ 54%	△ 49%
プロフェッショナルプリント事業	138	5%	130	5%	△ 6%	△ 29%	50	7%	22	3%	△ 55%	△ 58%
インダストリー事業	176	14%	140	12%	△ 20%	△ 26%	51	15%	33	11%	△ 35%	△ 39%
画像ソリューション事業	△ 84	-	△ 103	-	-	-	△ 20	-	△ 31	-	-	-
コーポレート他	△ 224	-	△ 205	-	-	-	△ 51	-	△ 50	-	-	-
全社合計	333	3%	319	3%	△ 4%	△ 28%	152	5%	31	1%	△ 79%	△ 79%

営業利益	FY23 通期		FY24 通期		前期比	為替影響を除く 前期比	FY23 4Q		FY24 4Q		前期比	為替影響を除く 前期比
デジタルワークプレイス事業	330	5%	140	2%	△ 58%	△ 67%	133	8%	△ 16	-	-	-
プロフェッショナルプリント事業	116	4%	△ 132	-	-	-	28	4%	△ 221	-	-	-
インダストリー事業	166	13%	△ 127	-	-	-	46	14%	49	16%	+ 8%	+ 3%
画像ソリューション事業	△ 109	-	△ 259	-	-	-	△ 26	-	△ 185	-	-	-
コーポレート他	△ 227	-	△ 261	-	-	-	△ 52	-	△ 84	-	-	-
全社合計	275	2%	△ 640	-	-	-	129	4%	△ 456	-	-	-

【億円】

	FY23 通期	FY24 通期	前期比	FY23 4Q	FY24 4Q	前期比
売上高	11,077	11,279	+2%	3,038	2,960	△3%
売上総利益	4,751	4,794	+1%	1,285	1,151	△10%
（売上総利益率）	42.9%	42.5%	△ 0.4pt	42.3%	38.9%	△ 3.4pt
販売管理費	4,418	4,475	+1%	1,132	1,120	△1%
事業貢献利益	333	319	△4%	152	31	△79%
（事業貢献利益率）	3.0%	2.8%	△ 0.2pt	5.0%	1.1%	△ 4.0pt
その他収益・費用	△ 58	△ 959	-	△ 23	△ 487	-
営業利益	275	△ 640	-	129	△ 456	-
（営業利益率）	2.5%	-	-	4.2%	-	-
金融収支	△ 120	△ 151	-	△ 22	△ 51	-
税引前利益	153	△ 792	-	107	△ 506	-
（税引前利益率）	1.4%	-	-	3.5%	-	-
親会社の所有者に帰属する当期利益	45	△ 475	-	87	△ 341	-
（親会社の所有者に帰属する当期利益率）	0.4%	-	-	2.9%	-	-
EPS（円）	9.15	△ 95.98		17.54	△ 68.90	
設備投資額	445	416		140	143	
減価償却費及び償却費 *	541	528		134	125	
研究開発費	581	596		146	150	
FCF	388	757		255	690	
投融資	6	4		-	0	

\* IFRS16による使用权資産償却費は含まない

プレシジョンメディシン事業は非継続事業のため、FY24期初に遡及して売上高から税引前利益、研究開発費の実績から除外しています。  
FY23も参考値として条件を合わせた数値としています

# その他の収益・費用及び金融収支明細

	FY23 通期	FY24 通期	差異	FY23 4Q	FY24 4Q	差異	【億円】
<b>事業貢献利益</b>	333	319	△14	152	31	△121	
<b>その他の収益</b>							
有形固定資産及び無形資産売却益	2	26	+24	1	20	+19	
子会社持分売却益	-	22	+22	-	22	+22	
和解金収入	-	16	+16	-	16	+16	
保険金収入	12	3	△9	1	1	△1	
試作品売却収入	13	2	△11	4	0	△4	
退職給付制度改定益	11	-	△11	11	-	△11	
その他	43	50	+7	17	19	+1	
その他の収益 計	80	120	+40	35	78	+43	
<b>その他の費用</b>							
減損損失	42	511	+469	24	220	+197	
事業構造改善費用	9	216	+207	1	40	+39	
売却目的保有資産に係る減損損失	8	120	+113	8	120	+113	
事業譲渡損失引当金繰入額	-	86	+86	-	86	+86	
有形固定資産及び無形資産除売却損	20	68	+48	6	47	+41	
試作品売却原価	10	1	△9	3	0	△3	
その他	50	77	+27	17	52	+35	
その他の費用 計	138	1,080	+941	58	565	+507	
<b>営業利益</b>	275	△640	△916	129	△456	△585	
<b>金融収益</b>							
受取利息及び受取配当金	30	31	+1	7	8	+0	
為替差益	-	-	-	4	-	△4	
その他	1	2	+1	△2	1	+3	
金融収益 計	31	33	+2	9	8	△1	
<b>金融費用</b>							
支払利息	98	92	△7	25	22	△2	
リース利息	26	27	+1	7	6	△0	
為替差損	18	59	+41	-	26	+26	
その他	8	6	△2	△1	4	+5	
金融費用 計	151	184	+34	31	59	+28	
<b>持分法による投資損益（△は損失）</b>	△2	0	+2	△0	0	+0	
<b>税引前利益</b>	153	△792	△945	107	△506	△613	
<b>法人所得税費用</b>	98	162	+64	64	90	+26	
<b>当期利益</b>	45	△475	△520	87	△341	△428	

プレジジョンメディシン事業は非継続事業のため、FY24期初に遡及して税引前利益までの実績から除外しています。  
FY23も参考値として条件を合わせた数値としています

# セグメント別四半期推移



【億円】 KONICA MINOLTA

【売上高】	FY23						FY24				
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
デジタルワークプレイス事業	1,433	1,512	1,561	1,643	6,149	6,149	1,520	1,556	1,509	1,578	6,164
オフィス	1,226	1,291	1,332	1,396	5,245	5,245	1,290	1,334	1,299	1,350	5,274
DW-DX	207	221	228	247	904	904	230	222	210	228	890
プロフェッショナルプリント事業	602	638	657	737	2,634	2,634	676	714	685	771	2,847
プロダクションプリント	377	410	435	464	1,686	1,686	422	441	436	463	1,763
産業印刷	77	94	86	119	376	376	84	119	96	145	443
マーケティングサービス	148	134	136	153	572	572	171	155	153	163	641
インダストリー事業	297	320	284	335	1,236	1,236	310	295	287	301	1,193
センシング	91	98	99	106	394	394	88	93	96	103	381
機能材料	114	128	85	122	448	448	131	107	98	95	432
IJコンポーネント	45	47	49	55	196	196	53	47	44	56	200
光学コンポーネント	47	48	51	52	197	197	37	48	49	46	180
画像ソリューション事業	218	267	246	321	1,052	1,052	228	276	256	309	1,069
ヘルスケア	180	221	204	262	867	867	188	226	206	245	864
*1)画像IoTソリューション他	29	36	30	42	138	138	31	36	36	42	146
映像ソリューション	8	10	11	17	47	47	9	14	14	22	60
コーポレート他	2	2	2	2	7	7	2	1	2	2	7
プレジジョンメディシン事業	113	124	143	143	523	-	126	133	-	-	-
全社合計	2,664	2,864	2,892	3,180	11,600	11,077	2,862	2,975	2,740	2,960	11,279

プレジジョンメディシン事業は非継続事業のため、3Q,4Q実績から除外、通期もFY24期初に遡及して除外しています。  
FY23通期も条件を合わせ参考値として掲載しています。（水色が該当箇所）

\*1)「QOLソリューション」「FORXAI」の売上高込み

# セグメント別四半期推移



KONICA MINOLTA

【億円】

【事業貢献利益】	FY23						FY24				
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
デジタルワークプレイス事業	24	84	97	122	<b>327</b>	<b>327</b>	68	123	110	57	<b>358</b>
プロフェッショナルプリント事業	8	28	52	50	<b>138</b>	<b>138</b>	18	48	42	22	<b>130</b>
*1) インダストリー事業	39	43	44	51	<b>176</b>	<b>176</b>	38	38	32	33	<b>140</b>
*2) 画像ソリューション事業	△ 27	△ 8	△ 29	△ 20	△ <b>84</b>	△ <b>84</b>	△ 40	△ 9	△ 22	△ 31	△ <b>103</b>
*3) コーポレート他	△ 55	△ 63	△ 54	△ 51	△ <b>222</b>	△ <b>224</b>	△ 65	△ 53	△ 37	△ 50	△ <b>205</b>
プレジジョンメディシン事業	△ 29	△ 21	△ 11	△ 15	△ <b>76</b>	-	△ 2	16	-	-	-
全社合計	△ 41	64	99	138	<b>260</b>	<b>333</b>	16	162	125	31	<b>319</b>

【営業利益】	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
デジタルワークプレイス事業	20	80	96	133	<b>330</b>	<b>330</b>	45	21	90	△ 16	<b>140</b>
プロフェッショナルプリント事業	9	27	51	28	<b>116</b>	<b>116</b>	17	33	39	△ 221	△ <b>132</b>
*1) インダストリー事業	39	37	44	46	<b>166</b>	<b>166</b>	31	41	△ 249	49	△ <b>127</b>
*2) 画像ソリューション事業	△ 27	△ 8	△ 47	△ 26	△ <b>109</b>	△ <b>109</b>	△ 43	△ 17	△ 16	△ 185	△ <b>259</b>
*3) コーポレート他	△ 54	△ 64	△ 56	△ 52	△ <b>225</b>	△ <b>227</b>	△ 68	△ 70	△ 39	△ 84	△ <b>261</b>
プレジジョンメディシン事業	△ 31	△ 21	△ 11	46	△ <b>17</b>	-	14	△ 12	-	-	-
全社合計	△ 44	52	78	175	<b>261</b>	<b>275</b>	△ 4	△ 3	△ 174	△ 456	△ <b>640</b>

プレジジョンメディシン事業は非継続事業のため、3Q,4Q実績から除外、通期もFY24期初に遡及して除外しています。  
FY23通期も条件を合わせ参考値として掲載しています。（水色が該当箇所）

\*1) インダストリー事業：センシング、機能材料、IJコンポーネント、光学コンポーネント、インダストリー事業戦略室、インダストリー事業開発センター

\*2) 画像ソリューション事業：ヘルスケア（旧メディカルイメージング）、画像IoTソリューション他（QOLソリューション、FORXAI含む）、映像ソリューション

\*3) コーポレート他：技術開発本部、その他コーポレート

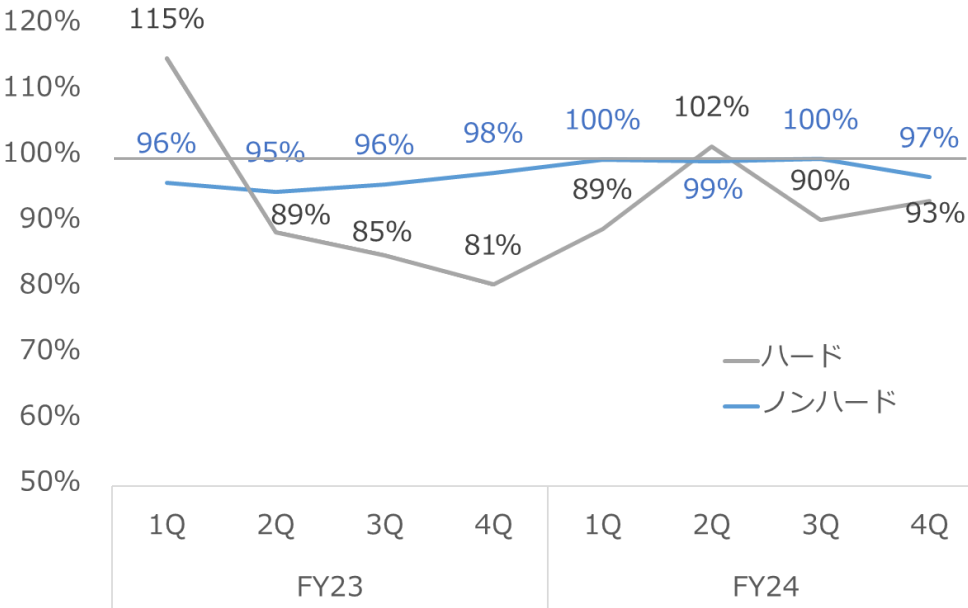


2024年度 業績 | ハード・ノンハード売上 対前期



為替影響を除く

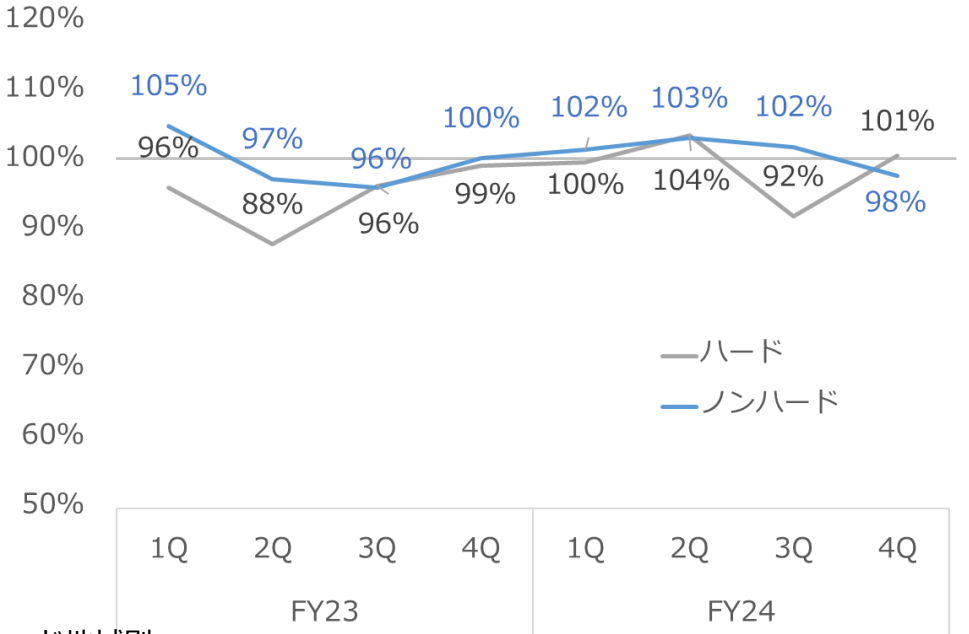
オフィス



ノンハード地域別

日本	98%	97%	97%	96%	98%	96%	96%	96%
米国	91%	92%	93%	97%	100%	97%	96%	95%
欧州	94%	96%	102%	95%	96%	101%	99%	94%
中国	95%	125%	86%	104%	107%	85%	122%	88%
インド	125%	117%	119%	127%	108%	119%	116%	113%
合計	96%	95%	96%	98%	100%	99%	100%	97%

プロダクションプリント

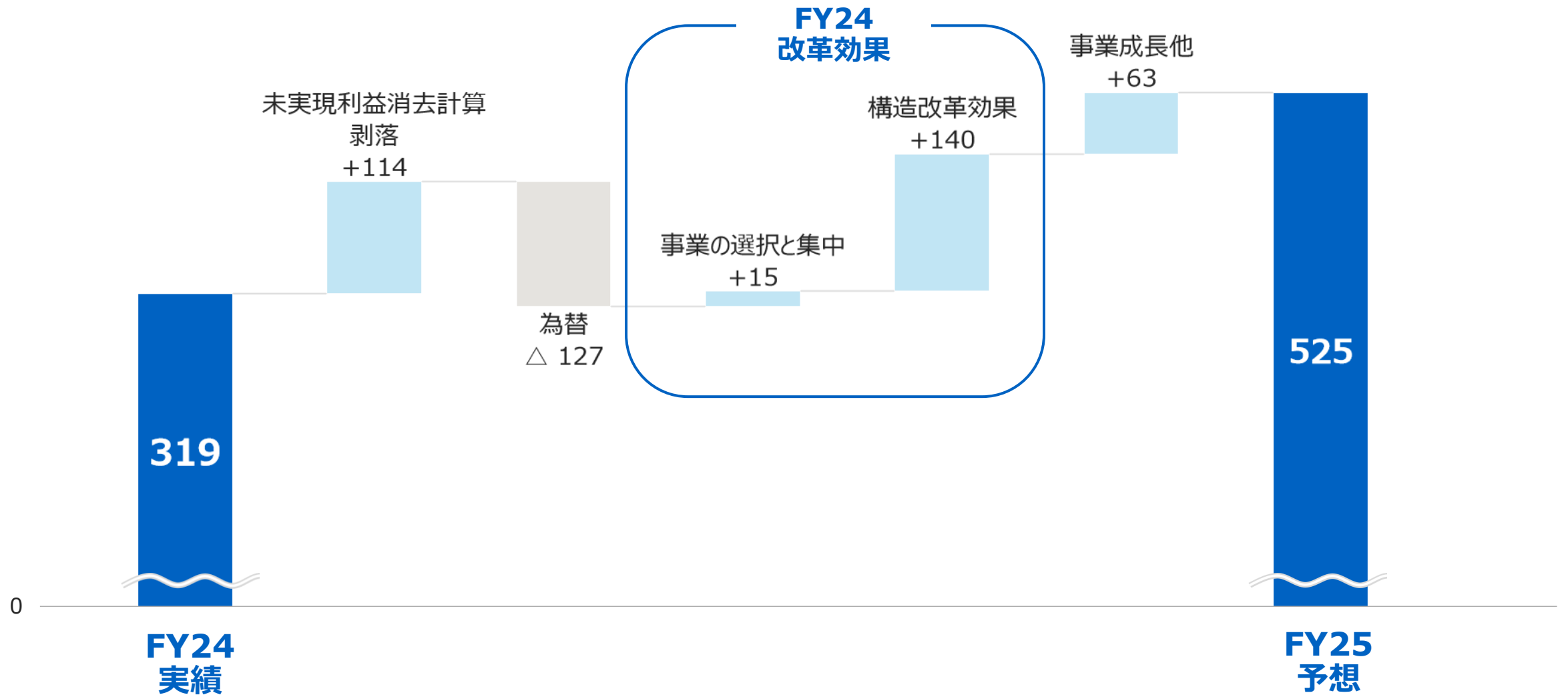


ノンハード地域別

日本	102%	107%	98%	97%	99%	97%	95%	98%
米国	93%	86%	91%	103%	101%	102%	98%	94%
欧州	96%	87%	92%	91%	97%	104%	99%	97%
中国	170%	140%	98%	93%	104%	88%	118%	95%
インド	132%	126%	108%	117%	104%	110%	110%	106%
合計	105%	97%	96%	100%	102%	103%	102%	98%

# 2025年度 業績予想 | 事業貢献利益の増減要因

【億円】



# 主な通貨の為替レートと為替影響/為替感応度

【為替レート：円】  
【影響額、感応度：億円】

	FY23	FY24	対前年影響額		為替感応度*2	
	年間	年間	売上高	営業利益	売上高	営業利益
米ドル	144.62	152.58	+204	△ 8	+26	△ 1
ユーロ	156.80	163.75	+104	+62	+16	+4
ポンド	181.76	194.61	+31	△ 2	+2	+1
欧州通貨*1	-	-	+142	+61	+23	+8
人民元	20.14	21.10	+32	+14	+30	+8
その他	-	-	+38	+2	-	-
予約影響額	-	-	-	+2	-	-
合計	-	-	+416	+70	-	-

\*1 欧州通貨：ユーロ/ポンド以外の欧州通貨も含む

\*2 為替感応度：1円変動時の影響額（年間）

# 非継続事業について | プレシジョンメディシン

## 決算処理方法

- プレシジョンメディシン事業を非継続事業として区分し、連結の売上高、事業貢献利益、営業利益、税引前利益から除外  
年間実績は1Qに遡及し除外
- 本株式譲渡による利益は非継続事業からの利益として当期利益に計上 4Q累計：451億円

## 実績

【億円】

	FY23 実績				FY23 参考値		FY24 実績	
	全社		非継続事業		全社(非継続事業は含まない)		全社(非継続事業は含まない)	
	4Q	年間	4Q	年間	4Q	年間	4Q	年間
売上高	3,180	11,600	143	523	3,038	11,077	2,960	11,279
売上総利益	1,366	5,047	81	296	1,285	4,751	1,151	4,794
(売上総利益率)	42.9%	43.5%	56.7%	56.6%	42.3%	42.9%	38.9%	42.5%
販売管理費	1,228	4,787	95	369	1,132	4,418	1,120	4,475
事業貢献利益	138	260	△ 14	△ 73	152	333	31	319
営業利益	175	261	46	△ 15	129	275	△ 456	△ 640

# 組織変更に伴う開示セグメントの変更

FY23以前	
デジタルワーク プレイス事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ オフィス</li> <li>■ DW-DX</li> </ul>
プロフェッショナル プリント事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ プロダクションプリント</li> <li>■ 産業印刷</li> <li>■ マーケティングサービス</li> </ul>
ヘルスケア 事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ <b>メディカルイメージング</b></li> <li>■ <b>プレジジョンメディシン</b></li> </ul>
インダストリー 事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ センシング</li> <li>■ 機能材料</li> <li>■ IJコンポーネント</li> <li>■ 光学コンポーネント</li> <li>■ <b>画像IoTソリューション</b></li> <li>■ <b>映像ソリューション</b></li> </ul>
コーポレート他 (QOLソリューション、FORXAI、技術開発本部、他CO)	

FY24 3Q以降		
情報機器 事業	デジタルワーク プレイス事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ オフィス</li> <li>■ DW-DX</li> </ul>
	プロフェッショナル プリント事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ プロダクションプリント</li> <li>■ 産業印刷</li> <li>■ マーケティングサービス</li> </ul>
インダストリー事業		<ul style="list-style-type: none"> <li>■ センシング</li> <li>■ 機能材料</li> <li>■ IJコンポーネント</li> <li>■ 光学コンポーネント</li> </ul>
画像ソリューション事業		<ul style="list-style-type: none"> <li>■ <b>ヘルスケア (旧メディカルイメージング)</b></li> <li>■ <b>画像IoTソリューション他</b> (含むQOLソリューション、FORXAI)</li> <li>■ <b>映像ソリューション</b></li> </ul>
コーポレート他 (技術開発本部、他CO)		

## 非継続事業

**プレジジョンメディシン事業**

- 事業貢献利益：  
売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出した利益指標
- HSI：センシングユニット  
ハイパースペクトルイメージング。広範囲の波長を多数に分割して撮像する方法。当技術を用いることで、人の目やRGBカメラでは判別が不可能なプラスチックの種類の分別が可能となる。
- SANUQI：機能材料ユニット  
ディスプレイ用の電子デバイスの構成部材として使用される、新樹脂フィルムの商標。
- カラープロダクションプリント機セグメント：プロフェッショナルプリント事業  
ELPP (Entry Light Production Print) 月間印刷量10-30万枚、主に大企業の集中印刷室向け低価格帯商品  
LPP (Light Production Print) 月間印刷量10-30万枚、商業印刷向け商品  
MPP (Mid Production Print) 月間印刷量30-100万枚、商業印刷向け商品  
HPP (Heavy Production Print) 月間印刷量100万枚以上、商業印刷向け商品
- MPM：マーケティングサービスユニット  
Marketing Print Management。大手グローバル企業のマーケティング部門を対象として、顧客の販促用印刷物の投資対効果を最適化するサービス
- 業務効率化サービス：DW-DXユニット  
ビジネスコンテンツの管理や業務プロセス管理を提供するサービス
- AI SaaSサービス：DW-DXユニット  
AIを用いた通訳、ナレッジマネジメント、学習支援などの自社開発サービス
- マネージドITサービス：DW-DXユニット  
企業のIT部門の業務全般を支援・サポートするサービス。PC/ Server、OS、ソフトウェア、ネットワークなどの導入計画立案、導入、運用代行・支援、管理、保守、回収代行などのライフサイクルをサポートするサービス
- FORXAI：画像IoTソリューション他ユニット  
AI技術を中心とした全社共通技術基盤を展開するユニット
- QOLソリューション：画像IoTソリューション他ユニット  
介護施設向けモニタリングソリューションを展開するユニット
- Force Security：画像IoTソリューションユニット  
2023年度に買収した米国のシステムインテグレーター





# KONICA MINOLTA

- 本資料の記載情報

本資料におきましては、四捨五入による億円単位で表示しております。

- 将来予想に係わる記述についての注意事項

本資料で記載されている業績予想及び将来予想は、現時点における事業環境に基づき当社が判断した予想であり、今後の事業環境により実際の業績が異なる場合があることをご承知おき下さい。